

調布大好き!



# みみチャンネル

NO.27

2000.1.10 発行

元気派市民とみとこの会

調布市深大寺北町 1-31-1

Tel&Fax 0424-88-4137 <http://www.ops.dti.ne.jp/genkiha/>

## 2000年からの市政は 税金を負担する市民の声を取り入れた運営を!

大河みとこは市民が生き生き暮らせる「調布」のまちづくりのために活動していきます

### 調布の市政を暮らしの中に

私が議員になるきっかけとなったのは、94年から開講された市川房枝記念会政治参画セミナーを受講したこととに始まります。以後セミナーを受講しつつ、97年には受講生有志で地方議員行財政自主研究会を結成し今に至っています。市川房枝記念会常務理事で私の恩師でもある山口みつ子さんが昨年、一九九九エイボン女性年度賞」の功績賞を受賞されました。既成の地盤なしで政治を志す女性達を議会に送り出す仕事が評価されたもので、うれしいできごとでした。政治をお金で汚さない活動を最後まで貫いた故市川房枝さん、彼女の残した「婦選は鍵なり」という言葉は、「政治は生活そのもの」と語りかけてきます。市民からの会費とカンパに支えられる無所属・市民派の政治活動こそ地方分権の時代にふさわしいと確信し、今年も元気に活動していきます。

調布市議会議員 大河みとこ



市川房枝記念会常務理事の山口みつ子さん



### 主なニュース

財政低迷! 昨年に続き市長期末手当カットに...	2
どうなる介護保険「市民の声」から...	4
「決算の早期化」12年度分から実現に...	6
元気派市民とみとこの会決算報告...	8

#### 1. 調布市の台所を徹底チェック



みとこの今年もがんばるぞ

12年度分決算から元気派が主張してきた決算時期の早期化が実現します。財政状況悪化の今、市民の視点から税金の使われ方をチェックしていきます。

#### 2. まちづくりへの市民参加・参画を推進

介護保険の事業計画などに市民の声が生かされてきました。市民参加・参画の促進やしくみ作りを提案していきます。

#### 3. 情報公開条例の生かされる市政実現

事業の契約関係の内容開示など実現してきました。これからは政策立案過程からの情報が早く市民に届くよう求めていきます。

#### 4. 調布の福祉への提案

介護保険の学習会など開催してきました。安心して暮らせるまちづくりに向け、市民と行政が協働できることをさぐります。

# みとこの議会レポート

## 不況のなか、市の税収大幅減。昨年に

### 続き市長期末手当は30%カットに



平成十一年  
調布市議会第四回定例会  
十二月八日～二十一日（十五日間）

## 平成十一年度一般会計決算

起立多数で可決

元気派市民の会・賛成



納税者の立場に立った事業評価  
制度の確立と市民への財政状況  
のわかりやすい報告を要望！

【元気派の討論】市民満足度という外  
部評価を事業に生かし、財政計画に裏  
付けられた事業展開に向けて次の点を  
要望。

・決算の反省を生かした実質的な予算  
編成

・財源の視点から事業の展開と効果を  
わかりやすく説明した資料の作成  
・外郭団体などの統計外の経費をも含  
めた時価主義による決算  
・連結決算、外部監査等を含めた公会計  
の新たなあり方の早期実現

・後年にツケを残す債務負担行為の慎  
重な取り扱い

## 調布市職員の給与に関する条例 の一部改正

満場一致で可決

元気派市民の会・賛成



税金の使途として職員給与につ  
いても市民理解を得る説明を

【元気派の質疑】都も各市も独自の対  
応策を提案しているなか、調布市の職  
員給与と値上げを単に人事院勧告を尊重  
したという発言だけで市民理解を得る  
のは難しい。市民と行政間にわたかま  
りを残さぬよう本年度の値上げに対す  
る基本的な考え方を質疑した。自前行  
革で平成6年から実質38人の職員定数  
減、時間手当の減、平成13年から58才か  
ら昇給の停止等にも取り組み努力した  
後、人事院勧告の尊重という答弁。市民  
の関心の高い職員給与について例年質  
疑しているが、不況時だからこそ丁寧

に調布市民の現状なども調査し、歳出  
の一部である人件費を客観的に評価し、  
適切な判断をするように求めた。

老人医療費助成制度や老人福祉  
手当の段階的廃止などの、東京  
都の福祉施策の見直しに関する  
意見書

賛成少数で否決

元気派市民の会・賛成



【元気派の意見】都の再建計画は必  
要。しかし都がリードしてきた福祉施  
策については、市民の福祉施策低下に  
結びつくものも多く、見直しについ  
ては慎重に行うべきと考え賛成。

## 介護保険見直し反対の意見書

賛成少数で否決

元気派市民の会・賛成



## 職員給与に関する条例の改正点

人事院勧告により平均0.28  
%の職員給与値上げをした。逆  
に期末手当の年間支給は4.05ヶ  
月から3.75ヶ月分になり、0.3ヶ  
月分の引き下げとなった。職員  
平均42.7才で値上げ平均月額  
は1229円になる。職員給与と値上げ  
総額1600万円余、期末手当引き  
下げ総額1億9200万円余になる。

【元気派の意見】介護の社会化をめ  
ざした保険制度のスタートにあつ  
て、制度そのものをねじ曲げるよう  
な国の提案は、市・市民が自治体の介護  
についてこれまで取り組んできたこと  
に対する否定になる。国会で定めた法  
に従って実行することを求め賛成。

## 東海村の核事故に関する意見書

賛成少数で否決

元気派市民の会・賛成



【元気派の意見】東海村の事故から  
も、今後の国における原発の見直しは  
当然であり、代替えエネルギーへ開発  
の努力を求めた意見に賛成とした。

## 原子燃料再転換施設（JCO） の臨界事故にかかわる意見書

賛成多数で可決

元気派市民の会・賛成



【元気派の意見】現状の原発が存在  
するなかでの安全性と地域住民への情  
報公開を求めていることも市民生活の  
安全を保つためには必要なことと考え  
賛成した。

## 福祉環境委員会報告

平成十一年度一般会計補正予算  
平成十年度一般会計決算の  
認定

福祉環境委員会に付託された決算の認定について次の点について要望し賛成しました。

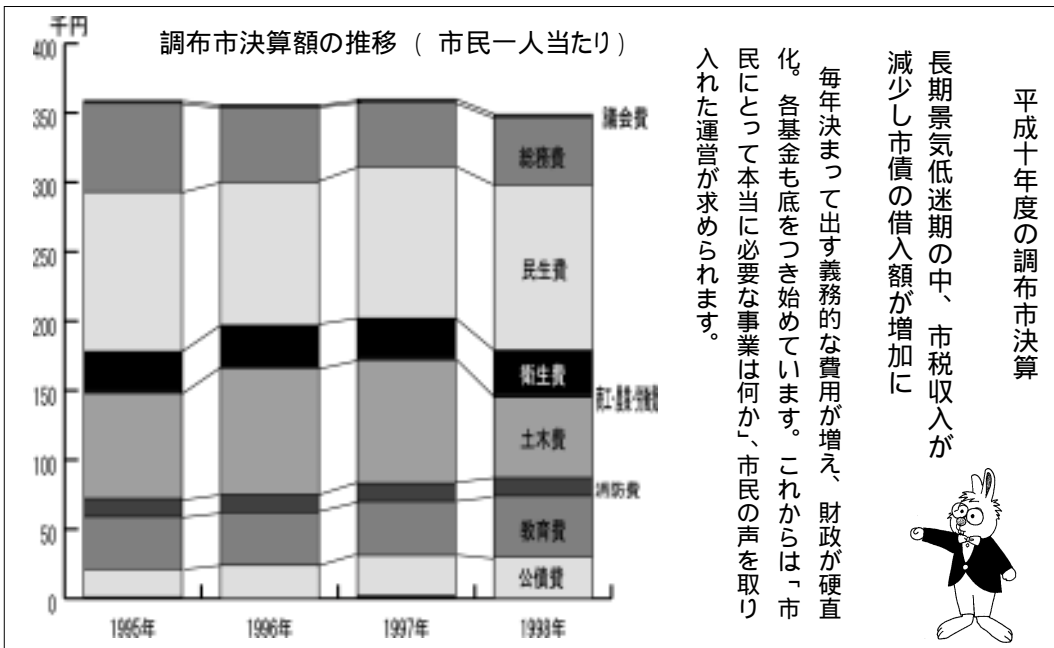
- ・ 介護保険導入のために進められた市民との協働作業の実績を今後のまちづくりに反映を
  - ・ 健康づくり増進に成人病検診等の事業の充実を要望
  - ・ ISO14001 認証取得に向け庁内の意識改革と市民理解を得る努力を
  - ・ 各廃棄物処分組合等の負担金増加のなかごみ減量・資源化への更なる努力を期待
- 補正予算の主な課題について左記の理由で賛成しました。
- 公社設立：条例提案された自転車管理についてのみ賛成。今後公共施設を管理する公社とすべきかの政策判断は慎重な議論が必要。
- 下水道料金：料金値上げは財政状況の悪化により一般会計からの繰り出しが限界にあると判断し賛成。

財産の取得：財政状況は厳しいが将来の人づくり政策と判断、都市型の子育て支援として親の拠り所にもなる国領南口再開発ビルにセンター設立のための財産取得に賛成。

### 平成十年度の調布市決算

長期景気低迷期の中、市税収入が減少し市債の借入額が増加に

毎年決まって出す義務的な費用が増え、財政が硬直化。各基金も底をつき始めています。これからは「市民にとって本当に必要な事業は何か」、市民の声を取り入れた運営が求められます。



## 福祉環境委員会視察報告 視察場所、広島県三原市・福山市・兵庫県龍野市

三原市では総合福祉健康センター（サン・シープラザ）を視察。保健・福祉サービスの拠点の施設でパソコン30台を設置し、インターネットも体験できるようになっていた。駅前再開発ビルにあり、空気が出来たビルへの移転ともとれ、広いフロアを手に余していると思う一面もあった。

福山市では、痴呆性老人グループホーム「ひだまり」を視察。定員9人で利用期間は原則6ヶ月、家庭的な雰囲気を入居者もゆったり暮らしていた。飼われている子犬の存在も大きい。各地域にこれから欲しい施設であると実感する。

龍野市では、ごみ直接溶融施設「揖龍クリーンセンター」を視察。溶融施設を選定した主な理由は最終処分量が最も小さい点。多様なごみを再資源化、再利用できるように溶解スラグ、鉄分などの有用物に生まれ変わり今までの1/20の量になったとの事。処理場も20年分の延命につながっている。ダイオキシン対策は、ガス化溶融炉の特性を生かし発生ガスについては、燃焼室で二秒以上滞留させて完全燃焼させ、CO濃度を極力抑えている。排水は処理後、場内で再利用するクローズシステム。特に調布市の課題であるごみ処理場建設問題などに参考になる視察となった。



三原市総合福祉健康センターでパソコン室を見学。

初めての同期議員による視察が実現。日帰りで慌ただしかったが介護保険に向けた地方の取り組みなど見出し問題を共有でき学ぶことの多い視察となった。(みとこ)

## 介護保険の実施を目前に今・・・

98年の7月から元気派主催の介護保険の学習会も5回を数えましたが、新制度だけに疑問は尽きません。各地方自治体と市民が真剣にそれぞれの介護保険に取り組んでいる最中、国は基本的な精神まで覆すようなことを昨年11月5日に政府決定しています。最も大切な財源論(今更というのが本音だが)・保険方式が税方式か、を宙に浮かせたまま、法改正の有無のお茶を濁したまま、負担軽減策を打ち出しました。負担軽減のために国が肩代わりする財源は赤字国債の発行でまたもや若い世代へのツケとなり、市町村も新たな財源確保を迫られます。これ以上の付け焼き刃の策は避けるべきです。こんな状況での4月実施を前に、私たちの声から今後の問題点の糸口を探ろうと思います。

「介護保険」は私たちの問題です。

### 介護保険制度って何?

急速な高齢化と社会環境の変化により介護問題が老後最大の不安要因となったため、介護を社会全体で支える仕組みとして介護保険制度が導入されました。乱暴に言えば掛け捨ての強制保険です。介護が必要と認定されるまで、または元気に老いて死ぬまで40歳以上の方が義務として保険料を払い、要介護の際には自己負担1割で権利として介護サービスを受けられます。国の基本策が定まらず変更もあり得ますが...

- ・サービス内容や保険料などの決定と運営は地方自治体が行います。調布市の市民公募の策定委員さんも奮闘中です。
- ・住民票のある40歳以上の人全員が被保険者で、4月から自動的に加入となります。
- ・保険料は所得に応じて、または医療保険の算定方法に基づいて設定されます。
- ・介護サービスを受けるには、まず市の窓口申請を出し認定審査を受けます。認定には意見書が必要になりますので、かかりつけ医(主治医)を持つことも大切です。

制度の詳細については、市役所の高齢福祉課発行の資料、市報の特集号や特集記事をぜひご一読ください。

## 調布のまちの声 第1驛!!

「ご本人と介護保険とのかわり  
今一番思うこと

緑ヶ丘在住

森田英子さん

介護経験有。仕事で介護保険の学習をし、あ



程度知識として知っている。

人間が作る制度は完璧ではあり得ないから不備な点がすぐに改正できる仕組みにしておくことが必要と考える。介護保険そのものを支えるために、人権(特に遅れている女性の人権)が守られる社会(男女平等社会)を社会全体が目指すことが基本。制度はスタートしても、介護する人、される人の心のケアの問題が残る。研究が遅れている老人学の確立も必要。老若男女を問わず、自立して自分の人生を歩く覚悟を(早くから)持つべき。しかしその意志がない時、なくなってしまう時、そこをどのように汲み取り、どこに線引きするかは虐待に繋がりがかねない問題。介護を経験した私自身、老人の心の奥底は解らない。現在身近で介

護にあたっている人たちは、介護保険導入によって介護(サービス)の質が落ちることを非常に心配している。

深大寺北町在住、樋口裕子さん  
現在ホームヘルプサービスに提供者としてかかわっている。

ADL(日常生活能力)はほぼ自立でも、週に1回2時間程度私たちが伺うことで身体的、精神的に安定される高齢者の方が多い。介護保険制度ではこのような方は「自立」と判定され、サービスを受けることは難しいと思われる。要介護認定のハードルが高いような気がするし、メンタルな部分をどの様にくみ取っての判定が興味深い。参入する事業者の立場で考えれば、介護という市場での他社と競争であり、報酬の高い介護型の利用者(要介護度の高い高齢者)をいかに多く抱えるかがポイントになる。NO寝たきりを推進しつつ、商売としては寝たきり歓迎になるのではと不安を持つ。





市職員のパンド「七色仮面」の演奏をくすのきホールで聴く。なつかしいビートルズナンバーに思わず拍手。(みとこ)

### 痴呆性高齢者グループホームが布田3丁目に開設へ

平成12年3月オープン予定です。65才以上の中程度の痴呆性高齢者対象としています。床面積約473㎡居室18室(定員18名)共用部分(食堂、浴室、事務室等)を整備します。(当初深大寺東町に開設予定が都合により布田に変更されました。)

### 介護保険 市民による「相談窓口」開設

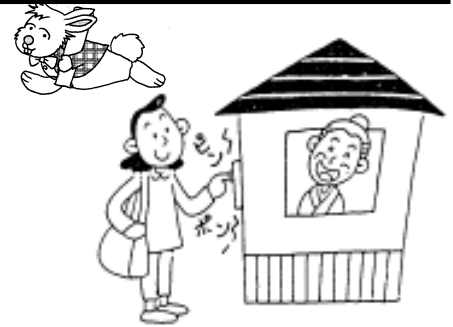
市民同士の支え合いと協働で高齢者福祉をもっと良いものにと、「介護保険ちょうふ市民の会」が昨年12月に発足。市民の立場で相談を受付中。  
問題改善のパイプ役を務めます。  
相談活動・来所相談・電話相談・訪問相談・同行サービス(同行してご用件の手助けをします)サービスモニター及び評価  
介護保険等の情報提供  
場所/調布市総合福祉センター(調布駅南口1分) 一階  
時間/調布市総合福祉センターの休館日を除く毎日  
午前9時~午後6時  
電話・FAX81-7665 介護保険ちょうふ市民の会

\*注 成年後見人について学習会を開催します

連など、他にもいろいろ。  
も懸念。「成年後見人\*注」との関係  
ラブルが発生したときの責任問題  
財産にタッチする機会が生じ、ト  
たヘルパーなど他人が要介護者の  
している。民間の参入で、派遣され  
を含め2000万円の用意を提唱  
期間)の為に生命保険(夫からの)  
の備えを、特に妻の第2老後(寡婦  
除で充足されない部分は自費介助  
性のほうが重くなる。公的介護保  
最大のリスクであり、長生きは人生  
護問題から言えば、長生きは人生  
場から自助努力をアドバイス。介  
ファイナンシャルプランナーの立  
スする専門家  
ファイナンシャルプランナー:貯蓄  
資金運用、人生設計までアドバイ  
保険、年金など含めて財産づくり、  
ファイナンシャルプランナーと  
積み立てや運用、401K型年金  
による老後の備え等の相談にのっ  
ている。

### 元気派の学習会

日時:2月19日 10:00~11:40  
場所:文化会館たづくり1101学習室  
講師:池田恵利子さん  
(社)日本社会福祉士会副会長  
「ぼけ」たらどうする  
ぼけても、自分が望んだ老後の生活を送るた  
めに「成年後見制度」について知ろう。



東つつじヶ丘在住

久保田貞男さん

ファイナンシャルプランナーと  
して、遺言、介護費用準備のための  
積み立てや運用、401K型年金  
による老後の備え等の相談にのっ  
ている。

ファイナンシャルプランナー:貯蓄  
資金運用、人生設計までアドバイ  
スする専門家

上石原在住、池田恵利子さん

社会福祉士、日本社会福祉士会副会  
長、厚生省の老健審に毎回オプ  
ザーバー出席、厚生省福祉サービ  
ス評価事業委員会委員、厚生省日  
常生活を支える支援事業検討委員  
会委員、調布市介護認定審査会委  
員

これまで「措置」という行政処分  
であった福祉利用が、介護保険をさ  
きがけに「サービス」として民間参  
入の市場経済のなかで契約利用さ  
れるようになる。利用者は自分で  
決める「権利」と引き替えに、「自  
己決定」「自己責任」ならびに1割  
負担の「義務」を負う。こういった  
欧米型の契約社会にはそれを支え  
る権利保障、利用者支援、権利擁護  
のサポートシステムの準備が不可  
欠。特に公私の役割がきちんと認  
識された上で、公は公にしかでき  
ないことをきちんとやらなくては  
ならないが、日本では介護保険本  
体のことでさえまだ混乱状態。こ  
のしわ寄せは利用者にくる。

回答の内容については、原文を最大限に生か  
すように努めて割愛させていただきました  
旨、とごぞろぞろ承ください。

年の瀬に、椅子を踏み台にし誤って転倒し打撲。大掃除、書類の整理すべて2000年に先送りになってしまった。とんだ2000年問題に発展か。(みとこ)

## みとこの一般質問



財源の自然増が見込めない今、今後10年の市政の柱となる新総合計画策定中の重要な時期にあたり、税金を負擔する市民の声を十分計画に反映させるためには、「まちのこれから」を市民と行政が本音でやりとりすることが必要。

行革が進行中だが、税金がどこにどのように使われているのか。既存の行政サービスは今本当に必要かなど、市民の視点から事業を点検し評価内容を公開していく、「事務事業評価」を充実させ市民要望を的確につかみ21世紀に対応する市民本位の行政運営を求める観点から大きく次の3点を質問した。

### 新総合計画について

各計画策定についてはらつきはあるものの、策定作業の会議および議事録や資料の公開については評価したい。しかし市報での策定日程記事の掲載の仕方などに、より広く知らせるための誠意と工夫が必要である。

市民参加・参画を保障する具体的な方法と、培った経験を後にどう生かすのか

【板橋政策室参事】市民参画についての制度的裏付けは議会制民主主義の面で困難なこともあり、実例を見守り実践を積み重ねて新基本計画に具体的な展開を示したい。

各計画策定での市民と行政の協働の結果をどう盛り込むか

すでに市民と行政の協働で策定された基本計画、都市計画マスタープラン、緑の基本計画、文化のまちづくり推進計画などの内容、および市民からの公募委員も加わり目下真剣に討議され改定または策定中の計画(障害者計画、介護保険事業計画など)の内容を、実行できる政策へと転換するためどのような工夫で新総合計画に盛り込み生かしていくか。

【板橋政策室参事】個別計画については、この機会に内容の検討、評価、新総合計画との整合性、スケジュール、PRの必要性など検討し努力する。市民フォーラムの動きを見ながらその経験は新総合計画に生かしたい。

### 事務事業評価について

市における事務事業評価の基本的位置づけと事務事業評価の現況について

事務事業評価表の試行を平成11年6月より実施しているが、住民側からの評価こそ本物の行政評価と考える。行政サービスに対する市民満足度の向上を図るシステムをめざして欲しい。

行政資料室等の現在の資料から判断して、スケジュール通りに評価・検証・公開が進んでいるか疑問。評価調査を信頼できる水準にするにはもう少し時間が必要では。調査が未公開のまま自己評価を内部判断資料として予算に反映するようでは正当性に欠ける。議会や市民による活用が評価結果の真の目的であり、事業を切る道具ではない。

【神成政策室長】事務事業評価制度は第二次行革で施策点検のシステムと位置づけられている。スケジュール通りに行かない実態があるが、各部の評価を総合調整して公開したい。



#### 決算の早期化

大河議員が平成12年度分の決算から早期化実施と理解してよいかと再質問し、「その通り」という答弁を得た。元気派の念願が1つかなった!



事務事業評価の本格的実施に向けた課題、および市がめざす具体的な方向は  
 都では行政評価制度の試行で、対象を第三セクターにも拡大して大規模事業の事前評価を行い、事業推進可否判断の透明性を高め、複数の手法の比較検討を通じてコスト管理を徹底しようとしている。事業評価の必要の意義を庁内に徹底させ、市政を客観的に評価し、市民サービスを効率的に提供できる評価の確立は、「市民が主役のまち」を目指す行政スタイルの確立につながるのではないが。

【神成政策室長】予算書上や組織規則上でさまざまな区分があるため、評価の単位の捉え方が課題。今後評価のシステム化を通し市政の透明性と信頼性の向上を目指したい。

### 行革の進捗状況について

決算早期化の具体的な時期は

前年度の事業評価を分析し次年度にその結果を生かすには、市民への迅速でわかりやすい財政情報の公開そして9月議会での決算審議が不可欠(現在は12月)。決算の結果を次年度予算に反映させるために当会が平成8年6月議

みとこの活動日誌



- 10月 1 環境保全審議会、まちづくり市民フォーラム準備会傍聴
- 4-6 福祉環境委員会視察（福山・三原・龍野）
- 9 市川房枝政治参画セミナー（公共事業）
- 9-10 地方議員行財政自主研究会
- 12 障害者計画傍聴、21世紀の調布を考える市民懇談会傍聴
- 17 日英 NPO フォーラム
- 18 介護保険事業計画策定委員会傍聴
- 20 市議会だより委員会
- 22 商工まつり、教育委員会定例会傍聴
- 27 エイボン女性年度賞授賞式出席
- 30 国領小20周年記念式典、西部公民館文化祭
- 31 北部公民館文化祭
- 11月 1 都市計画審議会
- 6 5中30周年記念式典、会報駅前配布  
元気派介護保険学習会
- 7 3中40周年記念式典
- 8 視察（長野県小海町・白田町）
- 9 市政功労者表彰式、京王閣競輪場周辺環境  
対策連絡協議会
- 10 平和記念祭、「NPO法人化の問題点」学習会
- 12 幹事長会
- 13 市川房枝政治参画セミナー（政策評価）
- 14 地方議員行財政自主研究会
- 15 元気派介護保険学習会
- 16 品川区視察（学校区の自由化等について）  
介護保険事業計画策定委員会傍聴
- 19 小規模校検討委員会傍聴
- 20 上ノ原小50周年記念式典、農業まつり
- 21 景観ガイドライン・シンポジウム
- 25 介護保険事業計画中間報告会
- 26 教育委員会定例会傍聴
- 27 介護保険ちょうふ市民の会設立総会
- 28 調布市女性のつどい
- 29 21世紀の調布を考える市民懇談会傍聴
- 30 幹事長会
- 12月 1 仙川南地区・区画整理事業完成記念式典
- 6 議会運営委員会
- 8-22 12月議会開会
- 11 21世紀の調布を考える市民懇談会傍聴
- 20 介護保険策定委員会傍聴
- 27 障害者計画傍聴

「市民参画の拡充するための」（仮称）まちづくり市民フォーラム」の状況は、行革で掲げられている行革指針の「自治の拡充に向けて」の章では、市民参加やコミュニケーション活動の総合拠点として「（仮称）まちづくり市民フォーラム」を位置づけ、準備委員会が市役所1階のフロアを拠点にして始まっている。市民と行政の意見交

会から訴え続けて来た決算の早期化は、行革でも検討課題になっている。

【松本助役】水道事業が都営水道と一元化され水道事業会計の決算がなくなる機をとらえて決算の早期化に努めたい。

換、共同調査研究、情報の共有、合意形成の場等としてレインボープランや都市マスタープランでも早期実現が期待されている。行革について検討していることや準備中の課題については、状況を逐次明らかにすべき。

【松本助役】「市民参画の拡充を推進する仕組みづくり」は揺籃期から始動期へと新たな段階に入った。「（仮称）まちづくり市民フォーラム」について、今後の方向性は何か。

【松本助役】「市民参加の具体的方法と保障、仕組み、拠点となる場の再検討を含め、行政としての基本的な考え方と今後の方向性は何か。」

【松本助役】「市民参画の拡充を推進する仕組みづくり」は揺籃期から始動期へと新たな段階に入った。「（仮称）まちづくり市民フォーラム」について、今後の方向性は何か。

【松本助役】「市民参加の具体的方法と保障、仕組み、拠点となる場の再検討を含め、行政としての基本的な考え方と今後の方向性は何か。」

【松本助役】「市民参画の拡充を推進する仕組みづくり」は揺籃期から始動期へと新たな段階に入った。「（仮称）まちづくり市民フォーラム」について、今後の方向性は何か。

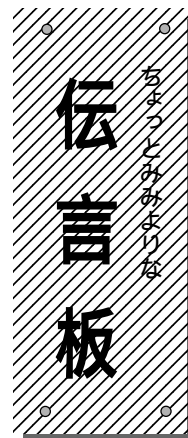
議会傍聴記

傍聴席入口の扉を開くと、ほぼ6割程の席が埋まっています。私が席に着いて30分経つと満席になりました。今回の議会はそれほど市民の関心が高いと私には感じられ、当然市長をはじめ議員、行政担当職員は傍聴者の関心度に応えるべく充実した議会を開陳してくれるだろうと期待した。大河議員の質問は市にとって一番重要な指針、つまり市民参加の保障と手法を新総合計画他、各課題基本計画にどう反映していくのかを資するものでした。しかし市長自らの答弁がなかったのは残念。市長の基本的な考え方をお聞きしたかった。未来という航路をコンパスなしに出航しようというのでしょうか。 染地在住 沖崎剛

り組みを進め、その成果を公開して施策を実効性あるものとしていく。

元気派市民とみとこの会の1999年決算(単位:円)

収入		支出	
会費	218,000	会報発行費	2,057,464
寄付1	2,642,040	その他事業費(学習会等)	448,023
バザー他	372,103	備品消耗品費	376,352
寄付2	1,200,000	人件費	381,000
		事務所費	1,130,819
		その他の経費	13,144
当期収入合計	4,432,143	当期支出合計	4,406,802
前期繰越金	33,072	次期繰越金	58,413
合計	4,465,215	合計	4,465,215



注記  
 会費：218口  
 寄付1：会員及び賛同者からの寄付と大河議員からの寄付120万円を含む  
 寄付2：学習会費用等に議員報酬値上分から充当(政治資金管理団体を通して)  
 バザー：4回開催  
 会報発行：年4回発行  
 学習会：計3回、講師を招いて開催

元気派市民とみとこの会 99年度収支報告

日頃から多くの皆様のご支援に感謝申し上げます。99年度は議会改選年度でもあり、更なる多くの市民の方への市政報告に努め、会報の増刷、学習会開催など致しました。収入源は会費・バザー・寄附等ですが、会費収入などの伸びの鈍化など会の運営も厳しい状況です。広く活動を市民の方に伝え、「市民が主役のまちづくり」を進めるには皆様からの会を支えるカンパが鍵になります。今後共一層のご支援をよろしくお願い致します。



**元気派ミーティング (議会報告会)**

**2月15日(火)** 2月9日に行われる「ポケても自分が望んだ老後の生活を送るために」の学習会報告もします。

**19:00 ~ 21:00** みんなきてね。

於：深大寺地域福祉センター

**元気派ホームページ**

http://www.ops.dti.ne.jp/genkiha/  
 メール genkiha@ops.dti.ne.jp

ホームページをご覧になってのご感想など、是非お寄せください。

**編集後記**

今回も多くのの方に助けていただきました。感謝の2文字が年々重くなる。(ちえみ)

みみチャンネルが出来るまで大変です。よく読んで欲しい。(ともこ)

00年・世紀末。元気派のみんなの運勢は？(まさこ)

二千年最初の会報も体を張って作った！身体に付いた二千年備蓄の処理はどうする？(みとこ)

二千年というめったに出会わない区切りの年。元気派もすっかりと足跡を残したいもの。(みふゆ)

連絡先：元気派市民とみとこの会  
 〒182-0011 調布市深大寺北町  
 TEL&FAX 024(8)4137

**伝言コーナー**

ガレッジバザー 三月三日  
 (金) 11時~15時 深大寺元町  
 三の三九の十一 梅原毛  
 (たるま市の日です。深大寺入口、こんぶやさんの奥です)

みみチャンネルをお近くの方に配っていただける方を募集しています。事務所までご連絡下さい。TEL024-88-4137

元気派市民とみとこの会の事務所は毎週月・火・木・金の10時から16時まで開いています。

**元気派市民とみとこの会 会員大募集!**

当会は市民による調布のまちづくりを目指して活動しています。みなさんも当会に入会して、これからもずっと住み続けたいまち・調布にしていきましょう。



- 次の活動を行います
- 1 懇談会、講演会の開催
  - 2 会報、パンフレットの発行
  - 3 その他

会費(年)一口1,000円 何口でも結構です!  
 会費及びカンパは郵便振替にても受け付けております。  
 口座番号 00180-5-577951

加入者名「元気派市民とみとこの会」

「みみちゃんね」購読のみ希望の方も事務所までご連絡ください。